

本日はご参加ありがとうございます。トレーニング開始まで下記ご対応よろしくお願いいたします。

ArchSync(確認申請用CDE)審査機関向けトレーニング

開始前までに下記準備をお願いいたします。

ArchSyncへのログイン

・ <https://archsinc.jp/logins/loginSite> にアクセス

下記を入力

- ・ ユーザID : (申込時にいただいたメールアドレス)
- ・ パスワード : (自身で設定いただいたパスワード)
- ・ サイト名 : **ICBAトレーニング用サイト**

ログインに困ったら

事前登録を
していない場合

① 招待メールから登録

件名 'ArchSync : ICBAトレーニング用サイトサイトへのご招待'

迷惑フォルダにも招待メールが見つからない場合

② Zoomの非公開チャットでメールアドレスを送付

再度招待メールを送付します

事前登録を
している場合

① ID、パスワード、サイト名が正しいことを確認

それでもログインできない場合

② パスワードの再設定に進む

※ 審査TF実施の試行検証とは異なるサイトのため、検証参加者も再度登録が必要です

講習資料ダウンロード

・ <https://bimpermit.jp/seminar/> にアクセス

本日(2/18)

【2/18開催】 ArchSync(確認申請用CDE)審査機関向けトレーニング②

開催日：2026年2月18日(水) 10:00～16:00

中略

1 確認検査員向け_ArchSyncを用いたBIM図面審査業務手順書

2 ArchSyncの基本操作マニュアル

3 PDF図面1

4 PDF図面2

4種のファイルを
それぞれダウンロード

本日はご参加ありがとうございます。

ArchSync(確認申請用CDE) 審査機関向けトレーニング

タイムテーブル

10:00～	: BIM図面審査・ArchSyncの基礎知識
10:20～	: 業務手順確認および操作演習①
12:00～	: お昼休憩
13:00～	: 業務手順確認および操作演習②
14:50～	: 10分休憩
15:00～	: 業務手順確認および操作演習③
～16:00	: 終了

【ご質問について】

質疑は以下のようにお願いします。

- 1.説明会中における質疑：ZoomのQ&A
- 2.説明会終了後：終了時のアンケート

ArchSyncへのログイン

・ <https://archsinc.jp/logins/loginSite> にアクセス

下記を入力

- ・ ユーザID : (申込時にいただいたメールアドレス)
- ・ パスワード : (自身で設定いただいたパスワード)
- ・ サイト名 : **ICBAトレーニング用サイト**

ログインに困ったら

事前登録を
していない場合

① 招待メールから登録

件名 'ArchSync : ICBAトレーニング用サイトサイトへのご招待'

迷惑フォルダにも招待メールが見つからない場合

- ### ② Zoomの非公開チャットでメールアドレスを送付
- 再度招待メールを送付します

事前登録を
している場合

① ID、パスワード、サイト名が正しいことを確認

それでもログインできない場合

- ### ② パスワードの再設定に進む

※ 審査TF実施の試行検証とは異なるサイトのため、検証参加者も再度登録が必要です

講習資料ダウンロード

・ <https://bimpermit.jp/seminar/> にアクセス

本日(2/18)

**【2/18開催】 ArchSync(確認申請用CDE)審査機
関向けトレーニング②**

開催日：2026年2月18日(水) 10:00～16:00

中略

1 確認検査員向け_ArchSyncを用いたBIM図面審査業務手順書

2 ArchSyncの基本操作マニュアル

3 PDF図面1

4 PDF図面2

4種のファイルを
それぞれダウンロード

現時点でのイメージで
検討により変わり得



建築BIMの今後と期待

本日はArchSync(確認申請用CDE)審査機関向けトレーニングにご参加いただきありがとうございます。

業務手順書を読み、自分で問題を解決できるようになる

目的

- ArchSyncを用いたBIM図面審査の業務手順の概要を理解する
- ArchSyncの具体的な操作に慣れる
- 業務手順書の読み方を理解する

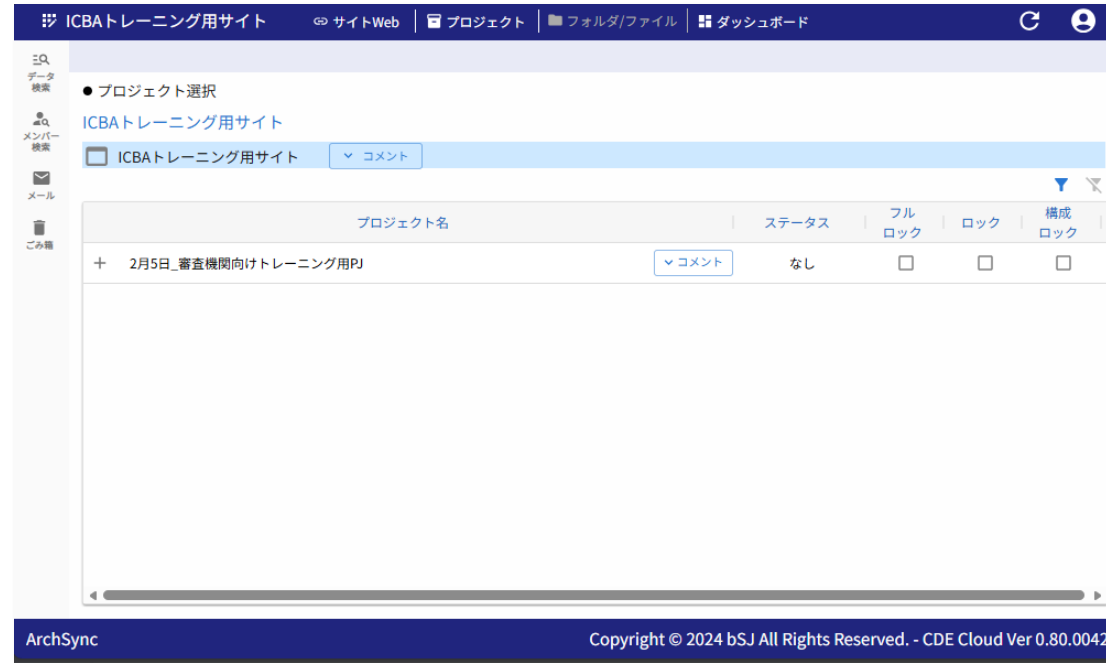
進め方

1. 制度概要（説明動画）
2. ICBAが作成する業務手順書の位置づけ説明
3. 業務手順書に沿ったデモストレーション・実機操作

ArchSync を用いた BIM 図面審査 業務手順書 version 0.9

確認検査員用

一般財団法人建築行政情報センター

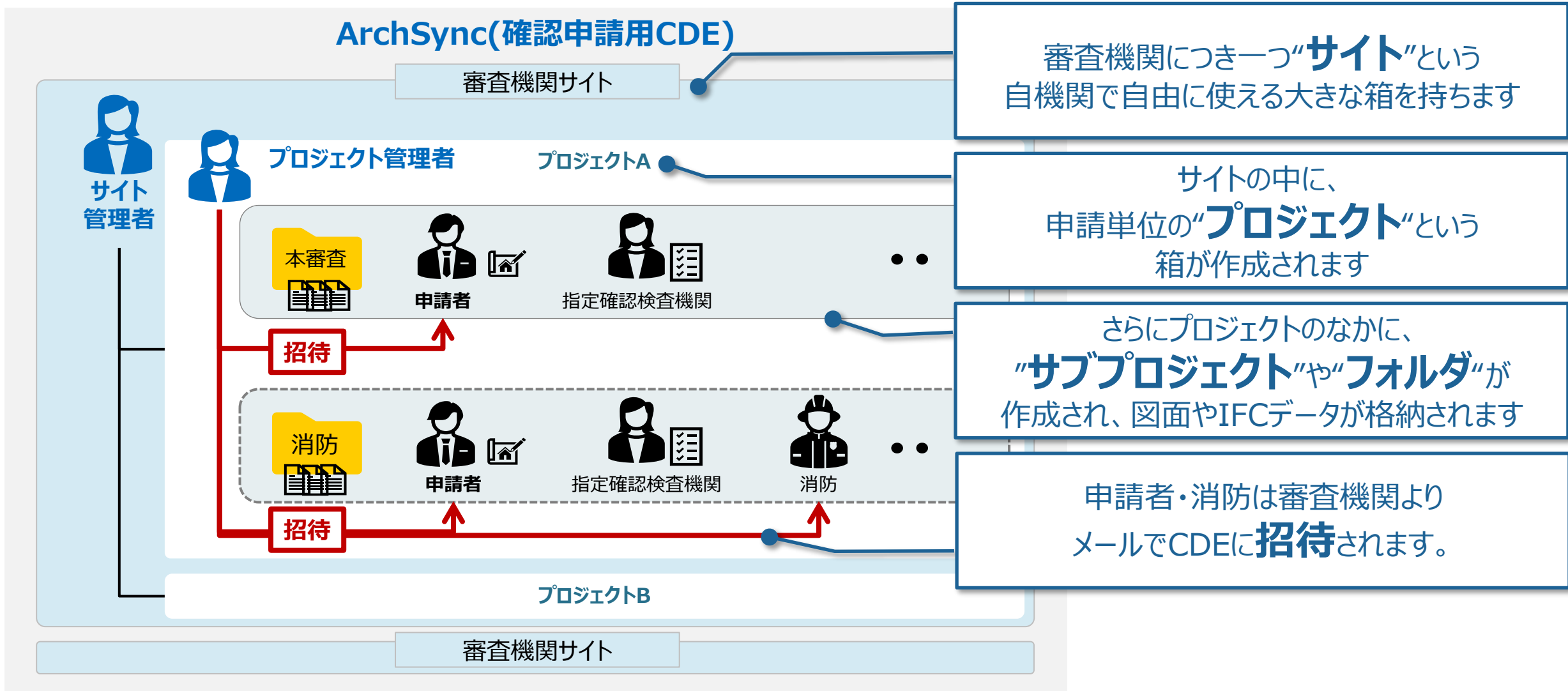


ArchSync の基本操作マニュアル (講習のみで使用 配布不可)

一般財団法人建築行政情報センター

(参考)

- ArchSyncでは、審査機関がサイトという審査環境を持ち、フォルダごとに関連メンバーを招待して審査を実施します。



権限の種類

- ユーザー権限には大きく3種類あり、機関のCDE管理者としての役割を持つサイト管理者と、審査案件の全体管理者としての役割を持つプロジェクト管理者、審査実務をこなす一般ユーザーに分かれます。
- 本日は一般ユーザーとしての業務・操作を学んでいただきます。

○：操作可能
×：操作不可

権限の種類と権限ごとに可能な操作例

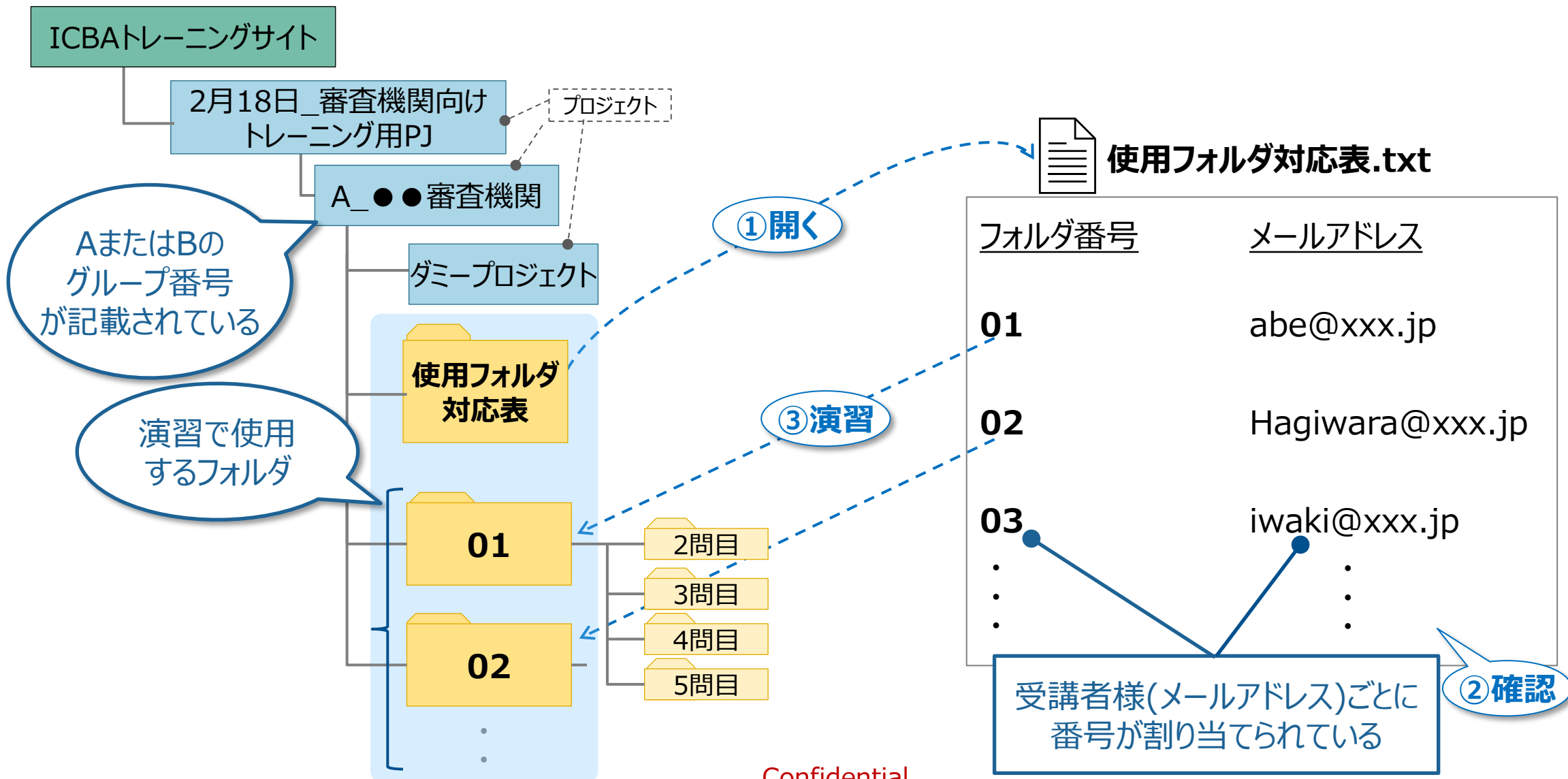
		ユーザーの サイト登録	ユーザーの 権限管理	フォルダ・ファイルの 作成・編集など
管理者	サイト管理	○	○	○
	プロジェクト管理	×	○	○
一般ユーザー		×	×	○

一般ユーザーは、さらに8つの権限の種別がございます。
※詳細はArchSyncの基本操作マニュアルp.4参照

本日の講習では皆様を“一般ユーザー”として招待しております。

本日使用するサイトのフォルダ構成と使用フォルダ対応表

- 「使用フォルダ対応表」では、受講者ごとに演習でご利用いただくフォルダ番号が割り振られています。
- この後の演習問題においても割り当てられた番号のフォルダからご解答いただきます。



サイトの画面構成

■ **サイト名**
ログインしているサイト名が表示される
クリックすることでサイトのTop画面に戻ることができる

■ **メインメニューバー**

- サイトWEB …管理者が設定したWEBサイトへのリンクを表示
- プロジェクト …リスト表示をプロジェクトに切り替える
- フォルダ/ファイル …リスト表示をフォルダ/ファイルに切り替える
- ダッシュボード …通知などを管理するダッシュボード画面へ遷移

■ **ユーザーメニュー**
アカウント情報の編集やログアウトなどができる

■ **プロジェクトパス**
プロジェクトの階層の表示と各階層への移動

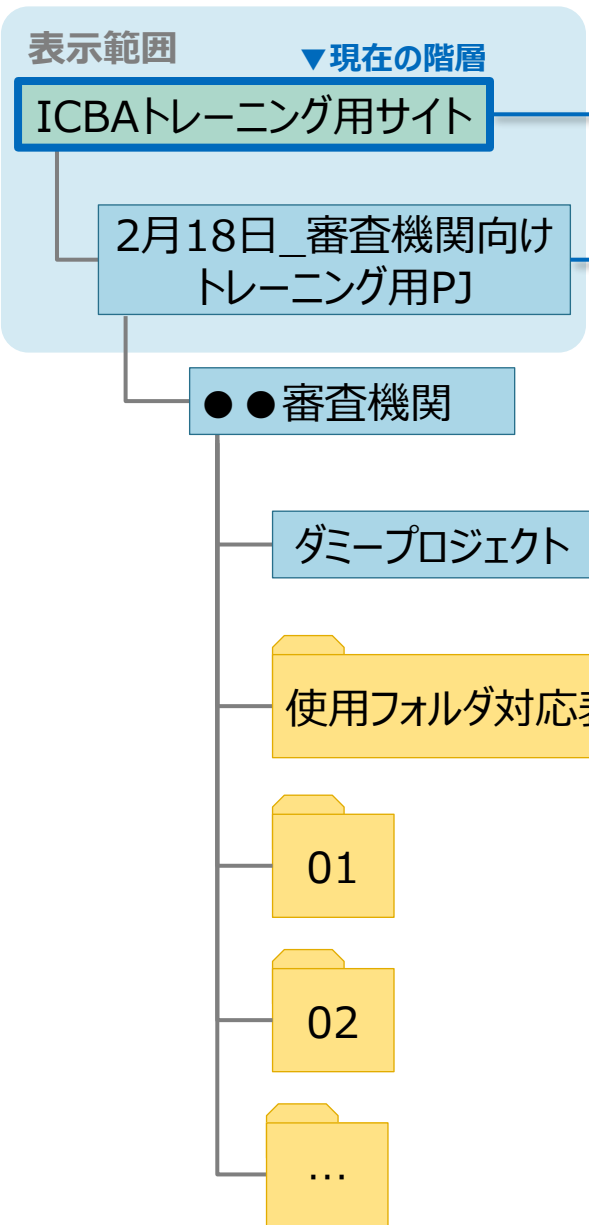
■ **現在の階層**
現在位置している階層（プロジェクトまたはフォルダ）が表示される

■ **サイドバー**
メールの送付などが可能
※詳細は割愛

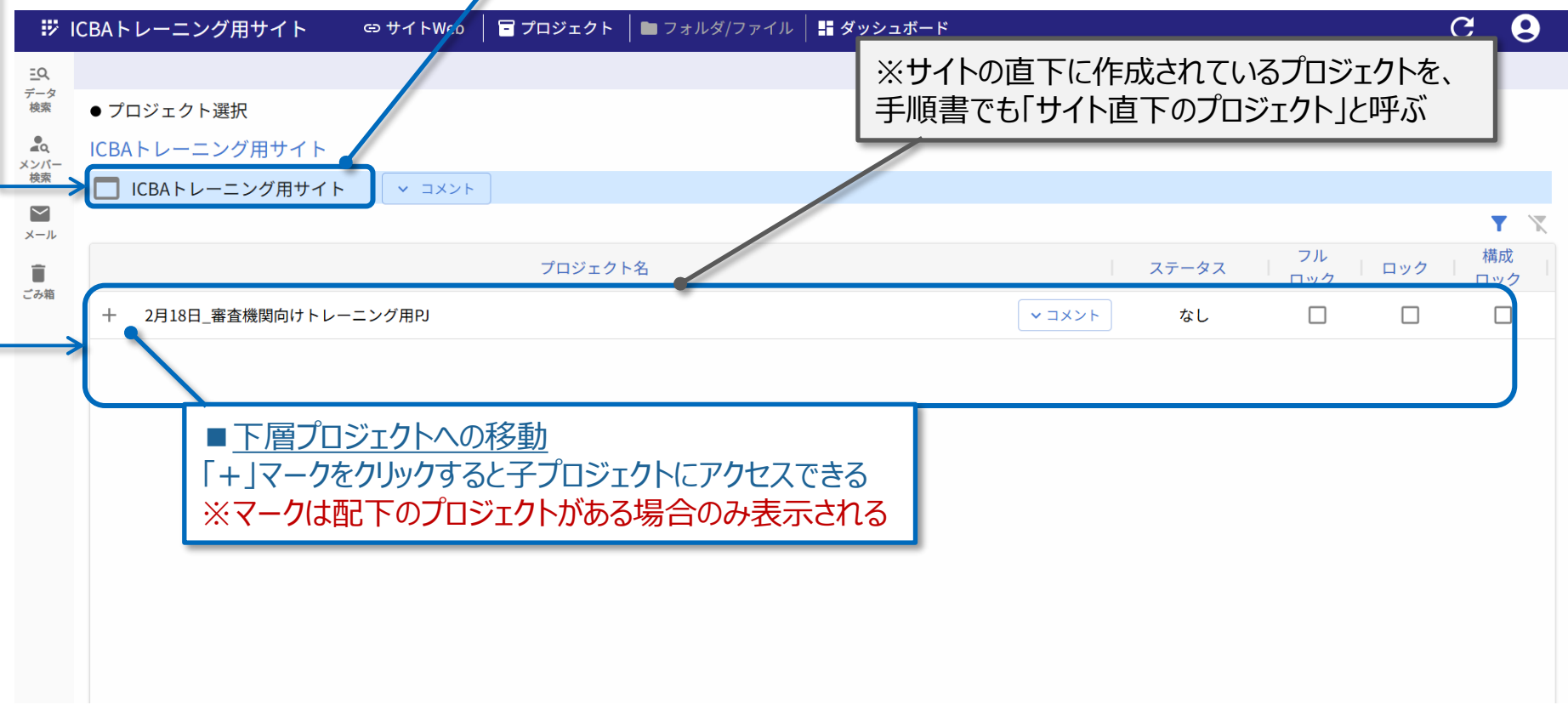
■ **更新ボタン**
画面を更新することができる
※ブラウザのリロードは使用しない



サイトの画面構成



■ 現在表示されている階層
画面左上には現在位置している階層が表示される



※サイトの直下に作成されているプロジェクトを、手順書でも「サイト直下のプロジェクト」と呼ぶ

■ 下層プロジェクトへの移動
「+」マークをクリックすると子プロジェクトにアクセスできる
※マークは配下のプロジェクトがある場合のみ表示される

プロジェクトの画面構成

■プロジェクトパス
プロジェクトの階層を把握でき、またクリックすることで移動もできる
※上位プロジェクトに戻る際にはブラウザバグは利用せず、プロジェクトパスを通じて戻る

■フォルダ/ファイルの表示
プロジェクトが選択された状態で「フォルダ/ファイル」をクリックすると、配下のフォルダ/ファイルが表示される
※プロジェクトをダブルクリックしてもフォルダは表示されない

ICBAトレーニング用サイト

表示範囲 ▼現在の階層

2月18日_審査機関向け
トレーニング用PJ

●●審査機関

ダミープロジェクト

使用フォルダ対応表

01

02

...

The screenshot shows the ICBA training site interface. At the top, there is a navigation bar with 'ICBAトレーニング用サイト', 'サイトWeb', 'プロジェクト', and 'フォルダ/ファイル'. Below this, a breadcrumb path is shown: 'ICBAトレーニング用サイト > 2月18日_審査機関向けトレーニング用PJ'. A table lists projects, with the first row highlighted in blue, indicating it is selected. The table has columns for 'プロジェクト名', 'ステータス', 'フルロック', 'ロック', and '構成ロック'. The selected row shows '●●審査機関' and 'なし'. A callout box explains that clicking a project (or folder) selects it, and the selected area turns blue. Another callout box explains that clicking 'フォルダ/ファイル' shows sub-items, but double-clicking a project does not show folders. A third callout box explains that the project path can be used to navigate back to the parent project without using browser back buttons.

■プロジェクトの選択
プロジェクト(フォルダも同様)をクリックすると選択状態となる
※選択状態では当該部分が青くなる

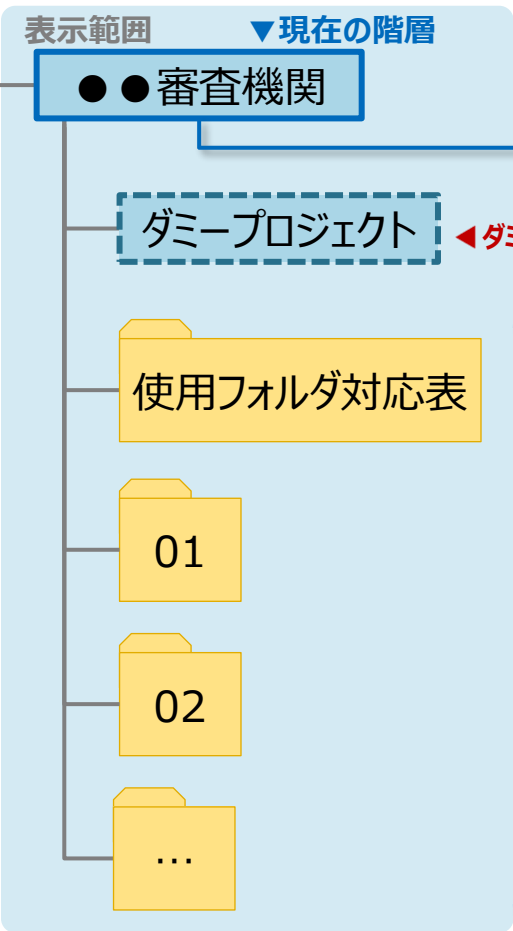
フォルダの画面構成

■ ツリー
 フォルダ構造を確認できる
 ※同階層にプロジェクトがあっても表示されない

■ サブメニュー
 サブメニューは種類が多いため、ブラウザ画面の拡大率によっては、重要機能が「・・・」の中に隠れる場合がある

ICBAトレーニング用サイト

2月18日_審査機関向け
トレーニング用PJ



ICBAトレーニング用サイト

サイトWeb | プロジェクト | フォルダ/ファイル | ダッシュボード

●● 審査機関

FFリスト

プロジェクトWeb | プロジェクトチャット | プロジェクトメンバーリスト | アップロード | +フォルダ作成

フォルダ/ファイルリスト

●● 審査機関

コメント | フルロック | ロック | 構成ロック | ステータスなし | チャット数 0/0

名称	ステータス	Ver.	サイズ	通知	フルロック
使用フォルダ対応表	なし	-	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
01_説明用	なし	-	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
02_演習答え合わせ用	なし	-	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ArchSync

Copyright © 2024 bSJ All Rights Reserved. - CDE Cloud Ver 0.80.0042

■ フォルダリスト
 ※フォルダの中身を確認するときは
 ダブルクリック

▼現在の階層

ICBAトレーニング用サイト

2月18日_審査機関向け
トレーニング用PJ

表示範囲 ▼現在の階層

●●審査機関

ダミープロジェクト

使用フォルダ対応表

01

02

...

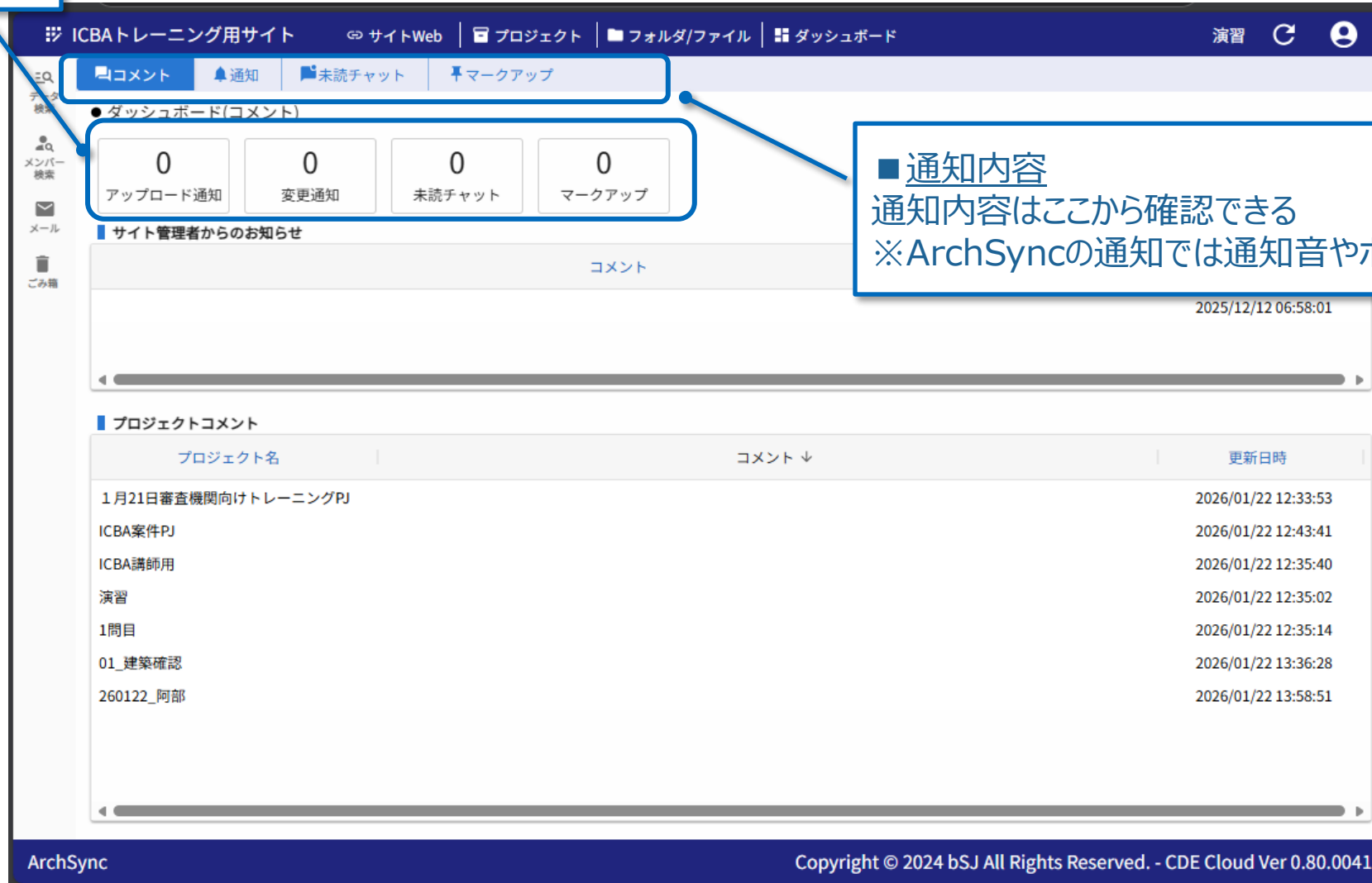
「●●審査機関」を選択した状態で、「プロジェクト」をクリックする



The screenshot shows the ICBA Training Site interface. The breadcrumb navigation is: ICBAトレーニング用サイト > サイトWeb > プロジェクト > フォルダ/ファイル > ダッシュボード. The 'プロジェクト' menu item is highlighted with a red box. Below the breadcrumb, the current path is: ICBAトレーニング用サイト > 2月18日_審査機関向けトレーニング用PJ > ●●審査機関. The '●●審査機関' menu item is also highlighted with a red box. Below this, there are options for 'コメント', 'フルロック', 'ロック', and '構成ロック'. A table of projects is displayed, with the 'ダミープロジェクト' row highlighted by a red box. The table has columns for 'プロジェクト名', 'ステータス', 'フルロック', 'ロック', and '構成ロック'. The 'ダミープロジェクト' row shows 'ダミープロジェクト' in the first column, 'なし' in the second, and checkboxes in the third, fourth, and fifth columns. A callout box points to the 'ダミープロジェクト' row with the text: 「ダミープロジェクト」が表示される. At the bottom of the page, there is a footer with 'ArchSync' and 'Copyright © 2024 bSJ All Rights Reserved. - CDE Cloud Ver 0.80.0045'.

■ 通知件数

未読の通知の件数が表示される



The screenshot shows the dashboard interface with a navigation bar at the top containing 'コメント', '通知', '未読チャット', and 'マークアップ'. Below this, a summary section displays four notification counts, each in a white box with a blue border: 'アップロード通知' (0), '変更通知' (0), '未読チャット' (0), and 'マークアップ' (0). A callout box points to these counts. Below the counts is a section for 'サイト管理者からのお知らせ' (Site Administrator Announcements) with a 'コメント' (Comment) button and a timestamp of '2025/12/12 06:58:01'. The main content area is titled 'プロジェクトコメント' (Project Comments) and contains a table with columns for 'プロジェクト名' (Project Name), 'コメント ↓' (Comments), and '更新日時' (Update Time).

プロジェクト名	コメント ↓	更新日時
1月21日審査機関向けトレーニングPJ		2026/01/22 12:33:53
ICBA案件PJ		2026/01/22 12:43:41
ICBA講師用		2026/01/22 12:35:40
演習		2026/01/22 12:35:02
1問目		2026/01/22 12:35:14
01_建築確認		2026/01/22 13:36:28
260122_阿部		2026/01/22 13:58:51

■ 通知内容

通知内容はここから確認できる
※ArchSyncの通知では通知音やポップアップはない

設問

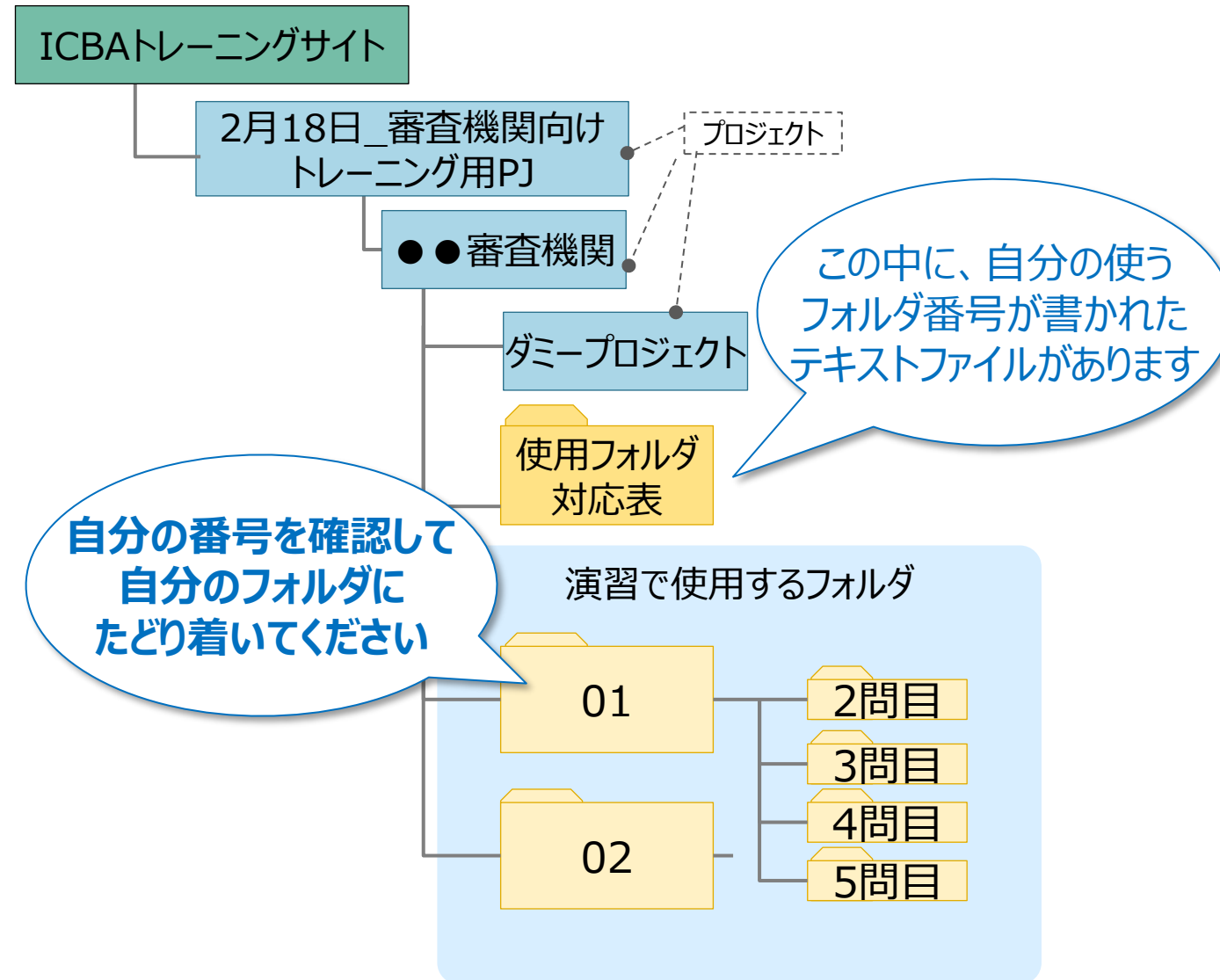
使用フォルダ対応表で各自の番号を確認し、自分の演習フォルダにたどり着いてください

演習フォルダの位置づけ

演習は、一人ひとり番号が付いたフォルダの中で行う。

自身が演習で使用するフォルダ番号は、「使用フォルダ対応表」フォルダの中のテキストファイルで確認する。

(今日は一日、同じ番号のフォルダ内で演習を実施します)



- ① 画面の最も左上の「ICBAトレーニングサイト」をクリック
- ② 「2月18日_審査機関用トレーニングPJ」の「+」部分をクリック
- ③ 「〇〇審査機関様」を選択(青く)し、「フォルダ/ファイル」をクリック
- ④ 「使用フォルダ対応表」フォルダをダブルクリック
- ⑤ 「使用フォルダ対応表.txt」を「閲覧」
- ⑥ 自身のメールアドレスに対応しているフォルダ番号を確認し、画面右上の「ビューイング終了」をクリック
- ⑦ 画面左側のツリーから、自分の番号のフォルダをクリック

設問

下記操作を順に行ってください。

- 「2 問目」フォルダの下に「意匠」フォルダを作成する
- 「意匠」フォルダにPDF図面1を格納する
- 「意匠」フォルダのフォルダチャットにてチャットタイトルには「連絡」というタイトルで開設し、チャットコメントには「ファイルをアップロードしました」と投稿する

※業務手順書 p.11 「1.申請図書作成～申請」の「1.3 審査環境準備」部分


余裕のある方向け

下記操作を行ってください。

- 「ダッシュボード」にて他メンバーからの通知が来ているか確認する

演習フォルダへのアクセス

「2月18日審査機関用トレーニングプロジェクト」の「+」部分をクリック

「〇〇審査機関様」を選択(青く)し、「フォルダ/ファイル」をクリック

ご自身の番号のフォルダをダブルクリック
※ご自身の番号は「使用フォルダ対応表」参照

「2問目フォルダ」をダブルクリック

ヒント

別冊『ArchSyncの基本操作マニュアル』の参照先

- p.13 フォルダ/ファイル操作するには?
- p.14 アップロードするには?
- p.58 チャットをするには?

バージョンファイル

概要

ArchSyncではファイルはバージョンという概念を持ち、表示上は単一ファイルに見える状態で、過去バージョンを保持することができます。
→審査の中で、図面等の修正前後の記録を保持し続けるのに役立ちます

意匠	タスなし
名称	
RC庁舎サンプル図面_意匠.pdf	

ArchSyncでは、ファイルは“バージョン”という概念を持つ

Ver.
2

Ver.	ファイル名(アップロード時)
2	RC庁舎サンプル図面_意匠.pdf
1	RC庁舎サンプル図面_意匠.pdf

過去バージョンも閲覧でき、変更経緯を振り返ることができる

バージョンファイル機能の挙動

すでに格納されているファイルと同名のファイルをアップロードすることで、バージョンの更新ができます



パターン①
同名ファイルをアップロード



バージョンファイルとして更新される

パターン②
別名ファイルをアップロード



別のファイルとして保存される

ArchSync(確認申請用CDE) 審査機関向けトレーニング

タイムテーブル

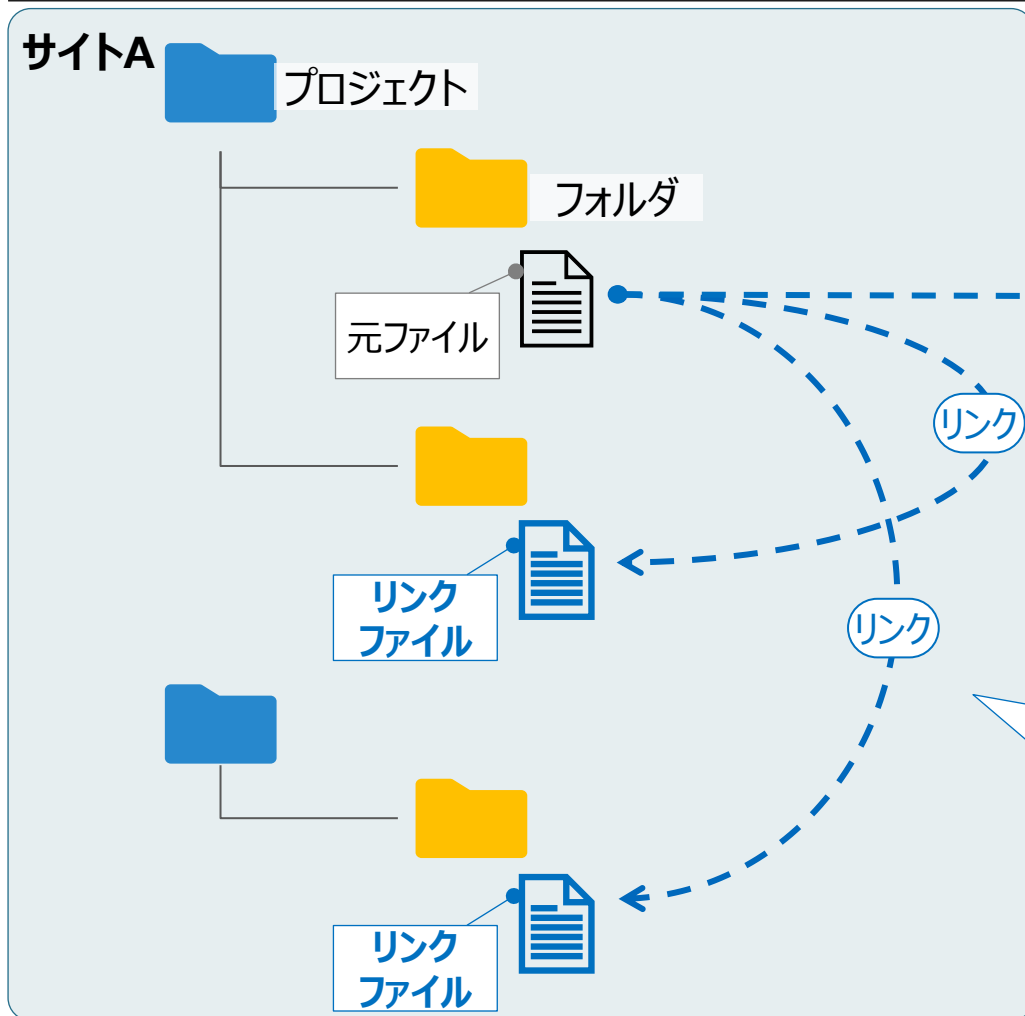
- 10 : 00～ : BIM図面審査・ArchSyncの基礎知識
- 10 : 20～ : 業務手順確認および操作演習①
- 12 : 00～ : お昼休憩**
- 13 : 00～ : 業務手順確認および操作演習②
- 14 : 50～ : 10分休憩
- 15 : 00～ : 業務手順確認および操作演習③
- ～16 : 00 : 終了

お昼休憩 (1時間)

再開までしばらくお待ちください。

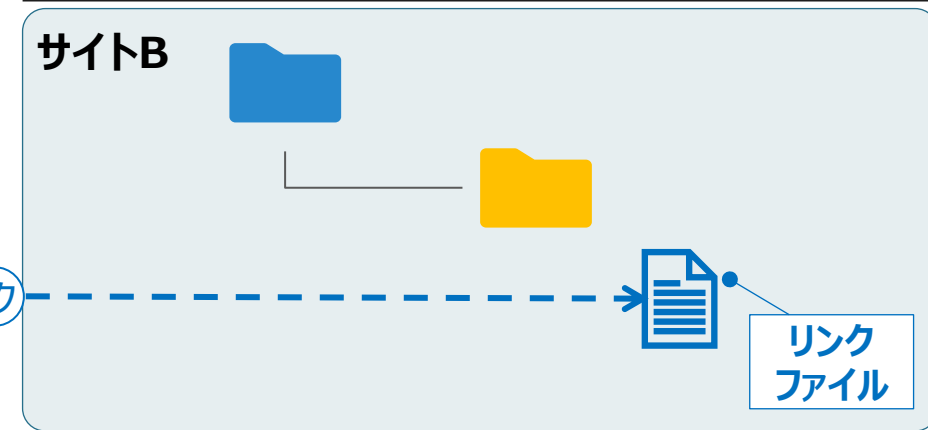
主に審査機関-消防
でのやり取りで利用

サイト内リンクファイル



主に審査機関-適判機関
でのやり取りで利用

サイト間リンクファイル



リンクファイル機能とは

元ファイルの最新バージョンが常に同期されるファイルを作成できる

設問

下記操作を順に行ってください。

- IFCデータを閲覧し、1階部分のみを表示させる
- 表示を一度リセットし、断面と立面のそれぞれで表示を切り替える
- 再度表示を元に戻し、ウォークスルー機能を用いて室内の形状を確認する

※業務手順書 p.17 「3.受付・指摘対応」の「3.1 受理時審査」部分



余裕のある方向け

下記操作を順に行ってください。

- 「インスタンス」から"ifcwall"の2つのインスタンスのみを表示する。
- 「属性」から材質やサイズなどプロパティ情報を確認する。
- 「計測」から2つのインスタンスの2点間の距離を計測する。

演習フォルダへのアクセス

「2月18日審査機関用トレーニングプロジェクト」の「+」部分をクリック

「〇〇審査機関様」を選択(青く)し、「フォルダ/ファイル」をクリック

ご自身の番号のフォルダをダブルクリック
※ご自身の番号は「使用フォルダ対応表」参照

「3問目フォルダ」をダブルクリック

ヒント

IFCビューイングのビュー操作

- 拡大・縮小 : マウスホイール
- 横移動 : 右クリックしながらマウス移動
- 回転 : 左クリックしながらマウス移動

別冊『ArchSyncの基本操作マニュアル』の参照先

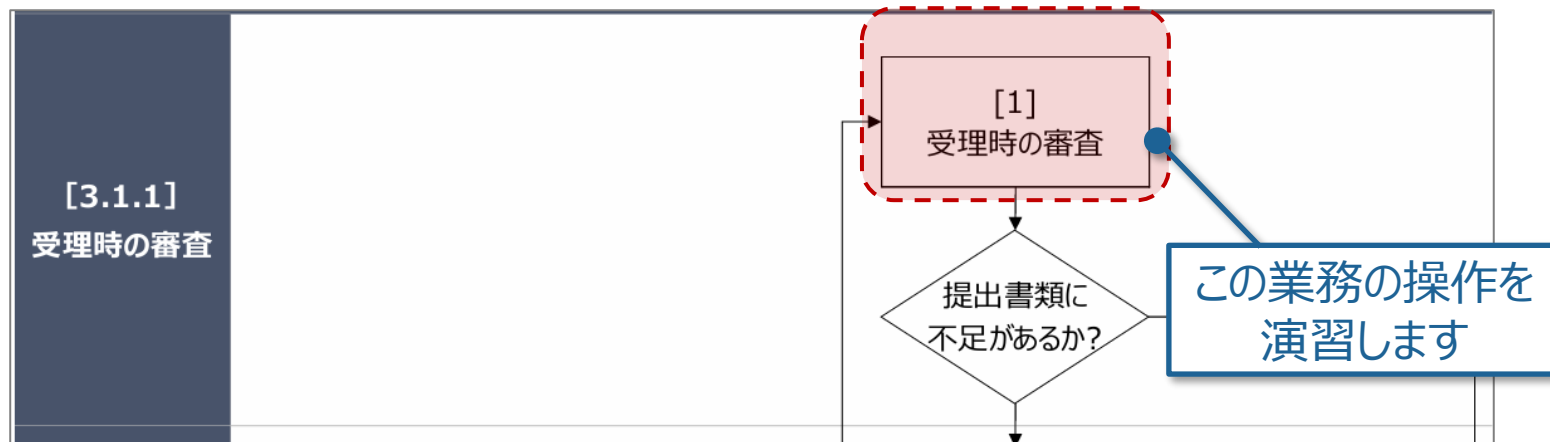
- p.24 IFCデータを閲覧するには?
- p.26 断面ビューを閲覧・編集
- p.32 ウォークスルーを閲覧・編集

設問

下記操作を順に行ってください。

- 「4 問目」フォルダの図面1を閲覧し、マークアップの作図機能を用いて「新規コメント」と記載する。※マークアップの形状は任意
- PDF図面1とPDF図面2の差分を1つ見つける。

※業務手順書 p.17 「3.受付・指摘対応」の「3.1 受理時審査」部分



余裕のある方向け

下記操作を順に行ってください。

- 「マークアップ」の編集モードの画面で、自機関メンバーを「参加者設定」する。
- 「連動表示」からPDF図面1とPDF図面2を左右に表示する。
- 「検索」から”廊下”を検索する。

演習フォルダへのアクセス

「2月18日審査機関用トレーニングプロジェクト」の「+」部分をクリック

「〇〇審査機関様」を選択(青く)し、「フォルダ/ファイル」をクリック

ご自身の番号のフォルダをダブルクリック
※ご自身の番号は「使用フォルダ対応表」参照

「4問目フォルダ」をダブルクリック

ヒント

PDFビューイングのビュー操作

- 拡大・縮小 : マウスホイール
- 横移動 : 右クリックしながらマウス移動
- ページ移動 : ctrl押しながらマウスホイール

別冊『ArchSyncの基本操作マニュアル』の参照先

- p.41 PDFデータを閲覧するには
- p.54 マークアップするには?
- p.43 差分チェック

ArchSync(確認申請用CDE) 審査機関向けトレーニング

タイムテーブル

10 : 00～	: BIM図面審査・ArchSyncの基礎知識
10 : 20～	: 業務手順確認および操作演習①
12 : 00～	: お昼休憩
13 : 00～	: 業務手順確認および操作演習②
14 : 50～	: 10分休憩
15 : 00～	: 業務手順確認および操作演習③
～16 : 00	: 終了

10分休憩

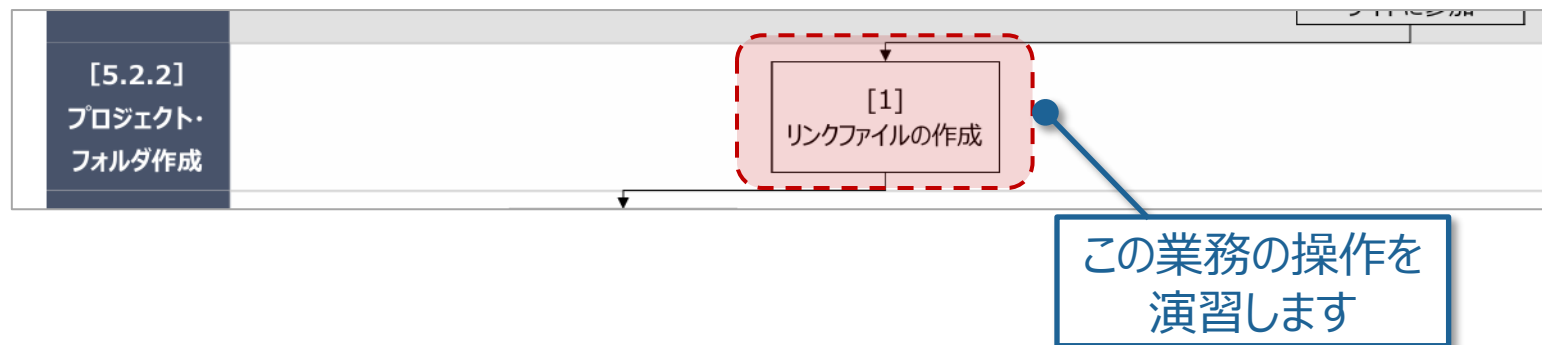
再開までしばらくお待ちください。

設問

下記操作を順に行ってください。

- 「5問目」フォルダの下の「確認」フォルダに格納されているPDF図面1からリンクファイルを「消防」フォルダに作成する

※業務手順書 p.60 「5. 消防同意」の「5.2 審査環境準備」部分



演習フォルダへのアクセス

「2月18日審査機関用トレーニングプロジェクト」の「+」部分をクリック

「〇〇審査機関様」を選択(青く)し、「フォルダ/ファイル」をクリック

ご自身の番号のフォルダをダブルクリック
※ご自身の番号は「使用フォルダ対応表」参照

「5問目フォルダ」をダブルクリック

ヒント

別冊『ArchSyncの基本操作マニュアル』の参照先

- p.64 リンクファイルを作成するには

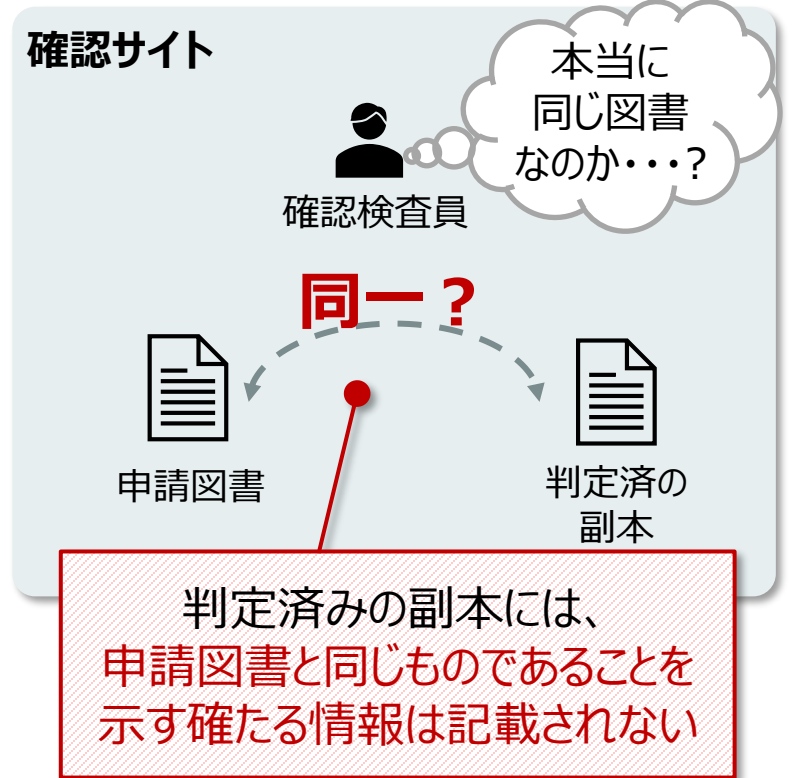
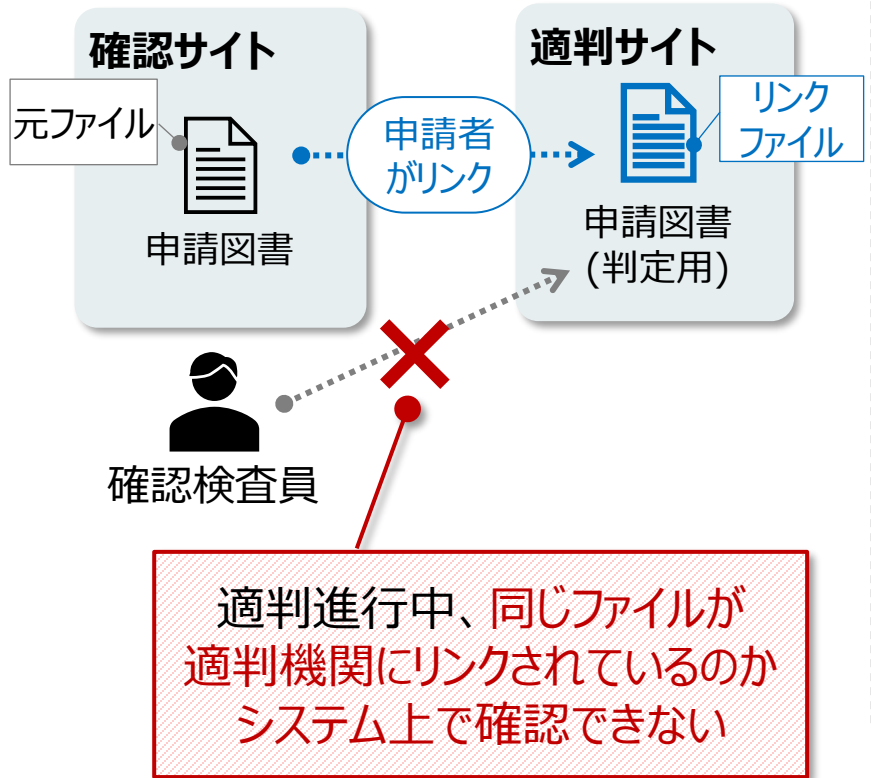
前提

ガイドラインでは審査機関・適判機関で共通図書を用いると同一性が確保され、整合性確認の省略ができるとされています。

ArchSyncにおけるBIM図面審査の実務上の課題

適判中

判定通知受け取り後

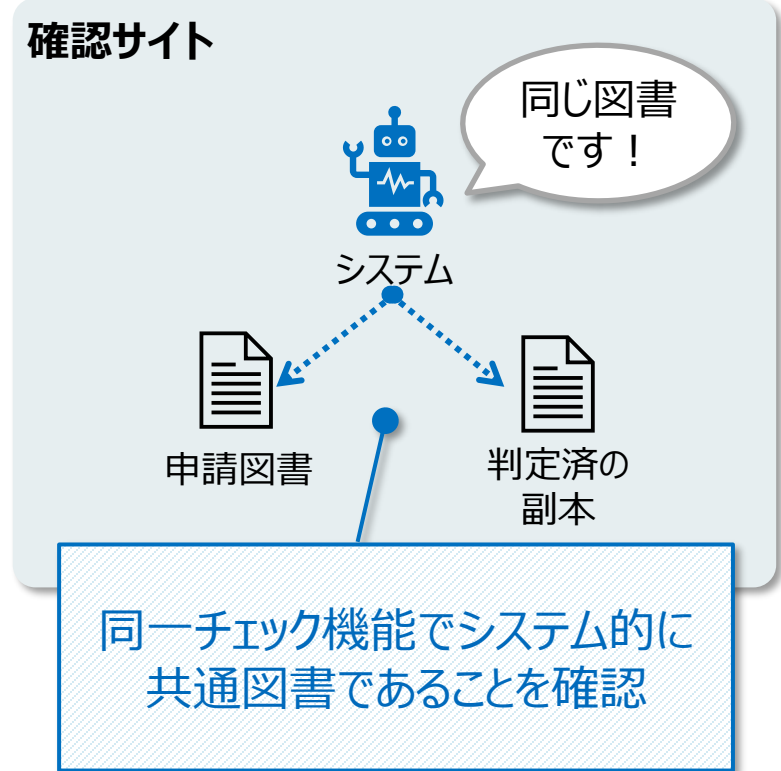


整合性確認を省略して良いか、確証が持てない

Confidential

解決方法

2つのPDFデータの内容が完全に同じかをチェックする、**同一チェック機能**を使用



整合性確認を省略できることが確認できる

BIM図面審査までに皆様に実施していただきたいこと

受付中！
 下記へお問い合わせ下さい
<https://www2.icba.or.jp/contact/index.php>

2月以降
 随時

講習受講

本日

講習で業務のイメージをつかみ
 機関内での準備を進めます

本日のトレーニング環境はし
 ばらく開放いたしますので、
 操作修得に活用ください

正式契約対応開始

2月より正式な契約締結を行います

2月中旬ごろより随時、**BIM図面審査**
対応いただける機関様を、
WEBポータルにて公開予定です

3月以降
 随時

審査環境の準備

ArchSync環境(機関専用のサイト)をご提供いたしますので、
 審査実施のご準備をお願いします

4月以降
 随時

BIM図面審査開始

4月より**BIM図面審査**の対応をお願いいたします

参考：制度開始準備に活用できる資料

■ Webポータルにて配布

URL :

- <https://bimpermit.jp/seminar/>
- <https://bimpermit.jp/manual/>

- 業務手順書
 (検査員用・適判用・消防用・申請者用)
- 本日の動画(近日公開予定)
- 基本操作説明書
- 本日の演習データ

■ その他

URL: <https://bimpermit.jp/sample/>

- BLCJサンプルデータ
 (意匠・構造・設備のIFCデータおよびPDF図面)

本日はご参加くださりありがとうございました。

ZOOMから退室後に自動でアンケートフォームが立ち上がります。

ご協力を何卒お願い申し上げます。

資料・FAQ・録画

本日の説明会終了後、以下より資料をDLいただけます。

<https://bimpermit.jp/seminar/>

FAQおよび本日の録画は後日公開いたします。

ご契約に関するお問い合わせ

お問い合わせください。

<https://www2.icba.or.jp/contact/index.php>